

## 江戸川区議会議員24人が18班地区のスーパー堤防建設現場を視察！ 考える会,弁護団,反対する住民など40人が,スーパー堤防事業反対の意思表示行動に参加

### 会からの「裁判支援ご協力」のお願い

スーパー堤防事業の取消し裁判を支援するために  
募金の協力を呼びかけます。スーパー堤防・街づくりを考える会

皆さまご存知のように、現在スーパー堤防事業差止の訴訟が3つ進められています。一つは「江戸川区スーパー堤防事業取消し訴訟」二つ目は「江戸川区スーパー堤防事業仮換地処分取消し訴訟」、そして三つ目は、昨年11月に国と区を相手に提訴した「江戸川区スーパー堤防整備事業差止等請求訴訟」です。

これはスーパー堤防事業の違法性と住民の人格権・所有権の侵害に対する差止請求と損害賠償を求めた訴訟です。

この裁判は、18班の原告だけの問題ではなく、篠崎や北小岩全体の事業化を食い止める為の裁判ともいえます。その意味でもこの裁判を私たちの「会」としても、支援していきたいと思えます。

そこで、皆さんに裁判維持のための募金協力を訴えるものです。支援の仕方は、一時カンパとか小口の定期カンパなど色々あります。詳細は下記の「スーパー堤防取消し訴訟裁判を支援する会」の事務局、もしくは「スーパー堤防・街づくりを考える会」の運営委員にご相談ください。よろしくお願ひいたします。

- ・ 支援する会事務局 堀 達雄 ☎ 080-5388-0752
- ・ 同 稲宮須美 ☎ 03-5607-5975
- ・ 街づくりを考える会 戸口素男 ☎ 03-3657-2092
- ・ 同 島村日出夫 ☎ 03-3658-4081
- ・ 同 永田純久 ☎ 03-3657-3049
- ・ 同 秋山 堯 ☎ 050-7109-1352



スーパー堤防工事現場に到着した区議会議員の視察バス



区議会の現地視察に、反対の意思表示に集まった人々

2月10日(火) 午前10時前から、18班地区のスーパー堤防建設現場に北小岩の住民のほか、弁護団や裁判を支援する40人余の人々が集まりました。この行動は、視察に訪れる江戸川区議会議員に、住人の「スーパー堤防は「いらない」という思いを届けるために起こした行動です。区議会の視察は区が用意したバスで10時20分頃18班地区に到着、執行部の説明を受けた一行は、11時頃区議会に戻りました。



宮本徹衆院議員に説明する戸口委員長

共産党国会議員らがスーパー堤防の現地を視察しました  
1月31日、宮本徹衆院議員や吉良よし子参院議員秘書(いずれも共産党)がスーパー堤防の視察に訪れました。会から戸口運営委員長らが行き、対象地域一帯の街なみや事業の背景などを説明、10年近く続く運動の経過なども聞いていました。一行はその後、18班や篠崎地区、平井地区の視察もしました。